

2025年11月26日

各 位

会 社 名 株式会社 U-NEXT HOLDINGS  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 宇野 康秀  
(コード番号: 9418)  
問い合わせ先 執行役員 CFO 西本 翔  
TEL. 03-6823-7015

### コンテンツ配信サービス「U-NEXT」の課金ユーザー500万人突破に関するお知らせ

当社グループが展開するコンテンツ配信サービス「U-NEXT」の課金ユーザーが2025年11月時点において500万人を突破いたしましたのでお知らせいたします。全方位型のエンターテインメントとスポーツ・音楽といったライブ配信の両輪をフルスケールで提供する日本で唯一、世界でも稀有なプレミアム有料型放送・配信サービスとして日本企業初となります。



記

2007年6月に「GyaO NEXT」の名称で定額制コンテンツ配信サービスを開始してから2018年7月のユーザー100万人突破までは11年超という期間を要しましたが、VODサービスが人々のライフスタイルに浸透したことも受けて、それから7年で5倍の規模まで拡大することができました。これまでの成長過程において「U-NEXT」が取り組んできた主な戦略は以下のとおりです。

#### 【コンテンツ／サービス戦略】

##### ① ラインアップによる差別化

オリジナルではなくコンテンツのラインアップによる差別化を目指し、映画やアニメなど国内No.1を目指せるジャンルからスタートして段階的に強化してきました。国内外の最新ヒット作品から優良ライブラリ作品までを網羅し、コアなファンからも信頼を得られる幅広いラインアップを実現しております。

##### ② ライブエンターテインメントの強化

スポーツはサッカーやゴルフ、格闘技を中心に年間2,800試合以上を、音楽ライブは大型アーティストを中心に年間400本以上を配信してアーカイブ配信とは異なる臨場感や一体感を提供してきました。

- ③ ビデオ、ブック、音楽によるオールインワン・エンターテインメントの提供  
動画に留まらず、124万冊以上の電子書籍やミュージックビデオ等の音楽コンテンツもシームレスに提供してきました。進行期である2026年8月期中には音楽ストリーミングサービスを開始予定です。
- ④ ロイヤリティポイントを活用できるオプションプランの拡充  
「NHKまるごと見放題パック」や「U-NEXT サッカーパック」のような動画コンテンツ以外にも、「映画鑑賞チケットとの交換」や自社MVNOサービスである「U-NEXT MOBILEの利用料充当」など多様なポイント活用機会を提供して満足度を高めております。

#### 【外部アライアンス戦略】

- ① 映画産業との提携  
全てのシネマコンプレックスチェーンと提携し、毎日約3,000のスクリーンでU-NEXTのプロモーションを展開する一方でU-NEXTのロイヤリティポイントを活用した鑑賞チケット交換を通じてスクリーンへ送客、更に全国の映画祭との連携も通じて映画産業との互恵関係を構築しております。
- ② テレビ局との提携  
2023年のParaviとのサービス統合を機にTBSテレビ、テレビ東京と提携。両局のドラマ・バラエティを独占的に配信するとともに地上波放送時の番組内告知を通じてU-NEXTの認知度が向上、加入者が増加することでさらに両局のコンテンツ価値が高まる好循環を生んでおります。
- ③ モバイルサービスとの提携  
楽天モバイルとの業務提携により2025年10月から「Rakuten最強U-NEXT」を提供開始。生活インフラであるスマートフォンサービスとコンテンツ配信サービスをセットでお得にご提供することで付加価値を向上しております。
- ④ 海外プラットフォームとの提携  
ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリーが提供するVODサービス「HBO Max」と包括的提携。Maxの最新ドラマやワーナー映画を国内独占で配信するとともに2025年10月からはMaxを通じて日本のドラマコンテンツなどのグローバル配信を開始しております。

「U-NEXT」はこれからも国内動画配信市場において日本発のサービスとしてトップのポジションを維持・強化しつつ、コンテンツや周辺サービスの拡充、外部パートナーとの提携を通じて更なる成長を遂げて次のステージである1,000万ユーザーを目指してまいります。

以上